



教育課程表

p. 52
p. 54 ~ 58
p. 62
p. 64 ~ 68 参照

科目系列 免許の種類	ユニバーシティ・スタンダード科目群 学科専門科目群	教科及び教職に関する科目*1	合計
幼稚園	34単位以上	教育実習の単位を含み本学で29単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない場合は本学で24単位以上)	63単位以上 (58単位以上)
小学校 中学(社会)	34単位以上	教育実習の単位を含み本学で35単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない場合は本学で30単位以上)	69単位以上 (64単位以上)
高校(公民) 高校(地理歴史)	34単位以上	教育実習の単位を含み本学で47単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない場合は44単位以上)	81単位以上 (78単位以上)

注：各学校種ごとに定められている教育実習の基礎単位を充足していること。

*1 教科及び教職に関する科目等＝「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」「領域及び保育内容の指導法に関する科目(幼稚園のみ)」「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

〈3年次編入学生〉

1. 4年生であること。
2. 教育実習がスクーリング前までに受講済みであること（評価がなくても受講済みであれば構いません。ただし、スクーリング申込の段階で教育実習受講申込書類を提出していること）。
3. 履修カルテを作成し、教職実践演習の授業開始日に提出できること。
4. 教職実践演習を受講するための単位を**申込時点で充足**していること。



教育課程表

p. 74 ~ 78
p. 82 ~ 86 参照

科目系列 免許の種類	教科及び教職に関する科目*1	合計
幼稚園	教育実習の単位を含み本学で29単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない、または教育実習が不要な学生は本学で24単位以上)	29単位以上 (24単位以上)
小学校 中学(社会)	教育実習の単位を含み本学で35単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない、または教育実習が不要な学生は本学で30単位以上)	35単位以上 (30単位以上)
高校(公民)	教育実習の単位を含み本学で47単位以上 (教育実習は受講済みで、評価が入っていない、または教育実習が不要な学生は44単位以上)	47単位以上 (44単位以上)

注：日本国憲法、教職(健康教育)、教職(体育実技)、ELF(101)又はELF(102)、情報科学入門の66条6に関する科目は上表には含みません。

*1 教科及び教職に関する科目等＝「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」「領域及び保育内容の指導法に関する科目(幼稚園のみ)」「教科及び教科の指導法に関する科目」「大学が独自に設定する科目」

■履修年次



教職実践演習受講における注意点



教職実践演習は**4年次**の夏期スクーリングまたは冬期スクーリングで開講しますので、教育実習の受講時期と同様、受講計画を立てる必要があります。

※「教職実践演習(小)」は2月(学内)スクーリングでも開講予定です。